うるま未来プロジェクトグループ ^{なかむら かおる} 中村 薫 代表

『食を通じて プの中村代表に話を伺いました。シセプトを持つ同施設について、 』が指定管理者として運営していである『うるま未来プロジェクト)ファーマーズ・フォレストの共 たことにより、農家の後継者育成にも繋がると話します。うるま市の農家数は減少傾向にあり、農家の後継者育成にも繋がると話します。うるま市の農家数は減少傾向にあり、農業従事者の高齢化や、担い手も不足しているのが現状。「うるマルシェで農水産品が売れれば、農家を志す若者が出てくる。農家が増えるとうるマルシェの目指す『食を通じてうるま市を元気にする』という基本理念そのもの。兼城会長は「安全・安心はもちろん、ビタミン豊富で栄養価の高い美味しい農産物を皆さんにお届けしますよ。皆さんに是非、うるマルシェの来店を呼びかけました。 直売所であるうるマルシェが出来らどん増えているとのことでした。と質の影響で少なかった野菜も、どと笑顔の兼城会長。オープン当初は 城会長にもど

オープンして3ヶ月―。うるマルシェのキーマン3人に、うるマルシェへの想いを伺った。

『うるマルシェ』 野菜をお話しを との出会いは があります



ションうるまと、 県外で域密着型の事業を展開す

社)プロモ

うるマルシェ生産者協議会 兼城 義信 会長

想いを伺いました。
おの佐久川部長にも、うるマルシュを所管するうるま市に れまでなかっ

『食糧自給率が低い』。これらは『所得放棄地』『高齢化』『担い手が足りない』農業が抱える様々な課題である『耕作農業が抱える様々な課題である『耕作

する。付加価値のある6次産業化も進めていく。盛岡市など、県外との産地めていく。盛岡市など、県外との産地めていく。盛岡市など、県外との産地ので、支えていきたい」と、うるマルシェを起点とした今後の展開について熱く語り、目を輝かせる。 「『この人の作った野菜がいいさー』と思ってもらえるような生産者と消費と思ってもらえるような生産者と消費と思ってもらえるような生産者と消費と思ってもらえるような生産者と消費と思ってもらえるような生産者とので、支えていきたい」と、地元に愛される施設にしていくことを約束しまして、加工して、販売する。 シェは、その化学反応を起こすことのできる装置だと思っている。市としては、農業・水産業・畜産業などの第一な農水産業」を生産者に実現していたる農水産業」を生産者に実現していたできる装置だと思っている。市として

「毎朝、

るよ

直売

レストラン

フードコート

所

うるま市 経済部 さくがわ あつし 佐久川 篤 部長

2019#3#318(8)#7"IE 健設を受けると

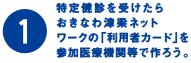
\カラダセチェッワ/

300

T-POINT ESTA

特定健診とは、生活習慣病になる前の段階で異常を早期発見し、生活改善などで予防することを目的 とした健診です。国民健康保険に加入している、40~74才の方が対象となり受診費用は無料です

Tポイントをもらう手順





※おきなわ津梁ネットワーク参加医療機 関等にて発行しています。





※Tカードをお持ちの方は新たに発行する必 要はありません。また、Yahoo! JAPAN ID をお持ちの方・Tカード番号を登録済の方は 新たに取得・登録する必要はありません。



※専用サイトは現在準備中のため、詳細

<注意事項>●国保被保険者の方のみが対象となります。

【問い合わせ先】沖縄県医師会

うるま市役所 市民部 健康支援課 電話番号:098-973-4960 受付時間:8時30分~17時15分

詳しくは市のホームページをご確認下さい

みんなで 行こうよ!! うるマルシェ 交通アクセス



〒904-2235 うるま市字前原 183 番地 2

2019 2月号

農水産業が生み出すうるまの元気